

チャペル週報

No. 10

2014. 6. 9 ~ 6. 13

神よ、わたしの内に清い心を創造し
新しく確かな霊を授けてください。

(詩編51編12節)



西宮上ヶ原キャンパス ランバス記念礼拝堂

関西学院宗教センター

☆チャペル・スケジュール☆

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

- 6月9日(月) 神 <奨学金授与と礼拝> 沖村裕史 (日本基督教団塚口教会牧師)
経 経済と人間⑤ 桑原秀史 (経済学部教授)
人 小西砂千夫 (人間福祉学部教授)
聖和 聖書物語「神さまによられた少年サムエル・王をほしがるイスラエル人」
理 村瀬義史 (総合政策学部宗教主事)
-
- 6月10日(火) 神 「震災を覚えて」礼拝② 神学部メガホンプロジェクト
文 永田雄次郎 (文学部教授)
社 なぜ「大学生」なのか④ Jeffrey Mensendiek (宗教センター宗教主事)
法 栗林輝夫 (宗教主事)
経 舟木 譲 (宗教主事)
商 山本圭子 (文学部教授)
国 ペンテコステをおぼえて 平林孝裕 (宗教主事)
聖和 応援団総部吹奏楽部
総 Joseph DeChicchis (総合政策学部教授)
-
- 6月11日(水) 神 神学部教員による連続チャペル「伝道者教育の現在」岩野祐介 (神学部准教授)
社 チャペル・コンサート ハーモニカ・ソサイアティ
法 木村 仁 (法学部教授)
経 English Music Chapel Timothy Dale Boyle (宣教師)
商 舟木 譲 (経済学部宗教主事)
人 芝野松次郎 (人間福祉学部教授)
国 ハンドベルクワイア
聖和 田淵 結 (教育学部宗教主事)
理 サンディアンブラス
総 村瀬義史 (宗教主事)
-
- 6月12日(木) 神 岸本朝予 (神学研究科M1)
文 Andreas Rusterholz (宗教主事)
社 なぜ「大学生」なのか⑤ 古川 彰 (社会学部教授)
法 音楽チャペル ゴスペルクワイア“P.O.V.”
経 経済と人間⑥ 藤井和夫 (経済学部教授)
商 阿萬弘行 (商学部教授)
国 English Music Chapel 姜 隆光 (ピアノ奏者)
聖和 ペンテコステ礼拝「風を、息吹を、音を感じよう」水野隆一 (神学部教授)
総 野田和人 (日本キリスト教団神戸栄光教会牧師)
-
- 6月13日(金) 院 岩野祐介 (神学部准教授)
神 高橋博厚 (神学研究科D3)
文 English Chapel Andreas Rusterholz (宗教主事)
経 経済と人間⑦ 本郷 亮 (経済学部教授)
人 音楽チャペル 聖歌隊
聖和 「手話で伝えたいこと」手話部たんぽぽ
理 献血実行委員会(1)
-

◇ランパス早天祈祷会 毎金曜日 8:20～8:40 ランパス記念礼拝堂(上ヶ原)
6月13日(金) 就職活動に励む学生のために 土屋明生(キャリアセンター・センター長)

グローバルリーダーとは？

～「平和な社会を築く担い手としての世界市民」～

枝 川 豊

(マタイによる福音書第5章9節:平和を実現する人々は、幸いである。その人たちは神の子と呼ばれる。)

20世紀は経済が大きく成長し、人々も豊かになったように感じられました。しかし、2度の大戦があり、世界中で紛争が絶えず「難民の世紀」とも言われています。残念ながら決してすべての人が平安を得たわけではありませんでした。21世紀を迎え、人々は更なる平和な社会、貧困のない社会を期待していたはずですが、その期待とは裏腹に困難な状況は一向に改善されないどころか、「格差」「テロ」などなど状況はますます厳しくなっており、顕在する問題がグローバル化してきています。

近年、「グローバル化」「グローバル人材育成」の必要性が説かれるようになりました。関西学院大学は様々なプログラムが展開され、グローバル化に一早く対応している大学です。高等部でも、今年度文部科学省から「スーパーグローバルハイスクール」に全国校56校の一つとして指定され、大学と連携を図りながら今後5年間、「国際協力」をキーワードに取り組んでいきます。

さて、関西学院は間もなく創立125周年を迎えようとしています。関西学院は、そこに集う人すべてが生涯をかけて「“Mastery for Service”を体現する世界市民」となるために研鑽を重ねることを目標としています。また、世界各地に宣教活動をしたランバス家のWalter Russell Lambuth先生によって創立された関西学院は、その創立当初から国際的に開かれた学校であることを使命としてきました。ランバス一家の故郷にはその働きを記念し、“World Citizen and Christian Apostle to many lands”「世界市民であり、世界各地へのキリストの使徒」と刻まれた碑が建っています。

関西学院に繋がる私たちが考える「グローバル人材育成」とはどのような人を育てることなのでしょうか。文部科学省の狙いとしては「将来、国際的に活躍できるグローバルリーダーを育成するため、グローバルな社会課題を発見・解決できる人材や、グローバルなビジネスで活躍できる人材の育成」とありますが、関西学院におけるグローバルリーダーこそが真の「平和な社会を築く担い手としての世界市民」であってほしいと切に願っています。

(高等部教諭)

●ランバスチャペル・ヌーンコンサート

西宮上ヶ原キャンパスの正門を入れて右手に見えるチャペル「ランバス記念礼拝堂」では、礼拝はもちろん、コンサートや式典、講演会、卒業生の結婚式などが行われています。春学期は、閲学を代表する音楽団体による恒例のヌーンコンサートが開かれています。お昼休みのひととき、どうぞ耳を傾けてみてください。

6月9日(月) 関西学院聖歌隊

6月11日(水) 関西学院ゴスペルクワイア Power Of Voice

いずれも12時50分～13時20分

ところ：ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原キャンパス)

主 催：宗教センター・宗教音楽委員会

●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローズタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、授業期間中の毎週木曜日にチャペルアワーを実施します。(18:00～18:20 1405教室)

主題：「建学の理念」

メッセージ：

6月12日(木) 田 淵 結(宗教総主事)

6月19日(木) 山 本 俊 正(商学部宗教主事)

6月26日(木) Jeffrey Mensendiek(宗教センター宗教主事)

7月3日(木) 田 淵 結(宗教総主事)

7月10日(木) 山 本 俊 正(商学部宗教主事)

7月17日(木) 舟 木 讓(大学宗教主事)

●関西学院会館の日曜礼拝

授業期間中の第二・第四日曜日に、教職員と学生有志による礼拝が行われます。一部英語を用いるバイリンガル形式です。どなたでも参加できますのでどうぞお越しください。

6月22日(日) 10:00～11:00

関西学院会館ベーツチャペル

●夏の献血週間のお知らせ

学生会宗教総部では、夏の献血週間を実施します。提供していただく血液は、兵庫県赤十字血液センターでの検査を経て医療現場に届けられます。皆様のご協力をお願いします。

期 間：6月23日(月)～27日(金)

受付場所：吉岡記念館ラウンジ

主 催：宗教総部献血実行委員会

●ランバスチャペルアワー

学生たちが企画するチャペルです。今後の予定は以下のとおりです。

6月24日(火) 10:35～11:05

10月21日(火) 10:35～11:05

11月18日(火) 10:35～11:05

いずれもランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

●夕べの祈りatランバス～テゼの音楽とともに～

ろうそくの光を灯して、テゼの歌を歌いながら、皆でこころ静かに過ごす夕べの祈りのひとときです。どなたでもご参加ください。

第3回 7月3日(木) 18:30～20:00

ところ：ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

主 催：夕べの祈り準備会(学生有志)

協 力：関西学院宗教活動委員会

●使用済み切手収集にご協力ください

本学では日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)切手部の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますのでどうぞ吉岡記念館常設の回収箱にお届けください。

●盲導犬育成のためご協力をお願いします

関西学院宗教活動委員会は、目の不自由な方々の社会参加促進を願い、社会福祉法人「日本ライトハウス」の募金活動に協力しています。吉岡記念館事務室はじめ各学部カウンターに募金箱を用意しておりますので皆様の温かいご協力をお願いいたします。